

3 施策・基本事項評価結果

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 01 子育て環境の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
子ども、子どもの保護者	安心して子どもを産み育てられます。

施策の成果状況と評価

指標①	この地域で子育てをしたいと思う3歳児以下の子どもを持つ保護者の割合 【こども課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		%	96.5	97.6	97.1	97.0	
評価	<p>(状況) この地域で子育てをしたいと思う3歳児以下の子どもを持つ保護者の割合は97.1%で、前年度と比較すると0.5ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.6ポイント増加しており、厚生労働省が公表している「健やか親子21 (第2次)」の最終評価目標値である95.0%を上回り、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 乳幼児期の子育て環境について、母子保健事業や子育て支援事業の実施により、保護者がほぼ満足しているためと考えられます。</p>					☀ (向上)	
		☀ (向上)	☀ (向上)	☀ (向上)	☀ (向上)	☀ (向上)	☀ (向上)

指標②	この地域で子育てをしたいと思う4歳から15歳までの子どもを持つ保護者の割合 【こども課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		%	86.7	-	87.1		→
評価	<p>(状況) この地域で子育てをしたいと思う4歳から15歳までの子どもを持つ保護者の割合は87.1%で、前回 (R2) 91.1%と比較すると4.0ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.4ポイント増加していますが、市民アンケートにより取得した指標であり、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。</p> <p>(原因) 各種子育て支援事業や母子保健事業の実施により、保護者の満足度が向上したためと考えられます。</p>					☁ (横ばい)	
		☁ (横ばい)	☁ (横ばい)	☁ (横ばい)	☁ (横ばい)	☁ (横ばい)	☁ (横ばい)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 幼児教育・保育の充実
基本事項 02 放課後の居場所づくり
基本事項 03 多様な子育てニーズへの対応
基本事項 04 妊産婦と子どもの健康管理
基本事項 05 家族形成の支援

基本事項01 幼児教育・保育の充実

指標①	待機児童数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	人	3	51	20	0	(低下)
評価	<p>(状況) 2022 (R4) 年10月1日時点の待機児童数は20人で、前年度と比較すると31人減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると17人増加しています。内訳は、保育所とこども園のみであり、幼稚園では発生していません。なお、年度当初の待機児童数は2021 (R3) 年度は29人、2022 (R4) 年度は11人となっています。</p> <p>(原因) 子どもの数は減少していますが、核家族化の進行や保護者の就労形態の多様化に伴い、保育所やこども園に子どもを預けたい世帯が増加しているためです。また、保育士不足が深刻化しており、ニーズに見合った人員を確保できていないためです。</p>					目標達成度	
		<p>■ (中)</p>					

基本事項01 幼児教育・保育の充実

指標②	集団生活をしている3～5歳児の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	%	93.8	98.8	97.6	95.0	(向上)
評価	<p>(状況) 保育所やこども園、幼稚園で集団生活をしている3～5歳児の割合は97.6%で、前年度と比較すると1.2ポイント減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると3.8ポイント上回り、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 核家族化の進行や保護者の就労形態の多様化に伴い、0～2歳児から保育所やこども園に子どもを預けたい世帯が増加し、3～5歳児においても継続して預けている世帯が増加したためです。</p>					目標達成度	
		<p>■ (達成)</p>					

基本事項01 幼児教育・保育の充実

指標③	特別保育年間延べ利用者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	人	68,819	39,245	33,672	70,000	(低下)
評価	<p>(状況) 特別保育年間延べ利用者数は33,672人で、前年度と比較すると5,573人減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると35,147人減少していますが、必要なサービスは提供されています。</p> <p>(原因) 核家族化の進行や保護者の就労形態の多様化に伴い、保育所や認定こども園の2号認定 (保育所型) に低年齢の子どもを預けたい世帯が増加し、保育所部門の利用者数が増加する一方、幼稚園及び認定こども園の1号認定 (幼稚園型) の児童が減少し、特別保育利用者数が減少したことなどによるものと考えられます。2019 (R1) 年10月からの国の幼児教育・保育の無償化に伴い、この傾向がますます強まっています。</p>					目標達成度	
		<p>■ (低)</p>					

基本事項02 放課後の居場所づくり

指標①	放課後児童クラブの待機児童数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	人	14	56	74	0	(低下)
評価	<p>(状況) 2022 (R4) 年度末時点の放課後児童クラブの待機児童数は74人で、前年度と比較すると18人増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると60人増加しています。</p> <p>(原因) 公共施設の活用により、須賀川一小児童クラブ及びびたん児童クラブで利用定員を拡大しましたが、核家族化の進行や保護者の就労形態の多様化に伴い、利用申込児童が増加しており、須賀川二小児童クラブなどの待機児童が増加したためです。</p>					目標達成度	
		<p>■ (低)</p>					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	幼児教育・保育の充実
基本事項 02	放課後の居場所づくり
基本事項 03	多様な子育てニーズへの対応
基本事項 04	妊産婦と子どもの健康管理
基本事項 05	家族形成の支援

基本事項02 放課後の居場所づくり

指標②	放課後児童クラブ又は放課後子ども教室を利用している児童の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	%	33.4	48.3	44.8	40.0	(向上)
評価	<p>(状況) 放課後児童クラブ又は放課後子ども教室を利用している児童の割合は44.8%で、前年度と比較すると3.5ポイント減少していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると11.4ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 2022 (R4) 年度の児童数は3,890人であり、2016 (H28) 年度の4,349人に比べ459人減少する一方、核家族化の進行等に伴うニーズの高まりにより、放課後児童クラブ又は放課後子ども教室を利用する児童数は1,742人となり、2016 (H28) 年度の1,452人に比べ290人増加しているためです。</p>						目標達成度
		(達成)					

基本事項03 多様な子育てニーズへの対応

指標①	子育ての相談をする相手がいない保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	%	11.4	-	9.8	➔	(横ばい)
評価	<p>(状況) 子育ての相談をする相手がいない保護者の割合は9.8%で、前回 (R2) 10.1%と比較すると0.3ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.6ポイント減少していますが、市民アンケートにより取得した指標であり、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。</p> <p>(原因) 家庭訪問型子育て支援委託事業、子育てサークル育成支援事業、家庭児童相談室等の事業を実施したことにより、相談する機会が増えているためと考えられます。</p>						目標達成度
		(低)					

基本事項03 多様な子育てニーズへの対応

指標②	子育て支援事業を利用した保護者の数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	人	28,957	21,130	25,614	32,000	(低下)
評価	<p>(状況) 子育て支援事業を利用した保護者の数は25,614人で、前年度と比較すると4,484人増加しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると3,343人減少しており、目標値を下回っています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用等を控える保護者もいるためと考えられます。</p>						目標達成度
		(中)					

基本事項04 妊産婦と子どもの健康管理

指標①	ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	90.1	90.4	90.1	91.0	(横ばい)
評価	<p>(状況) ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合は90.1%で、前年度及び総合計画基準値 (H28) と比較し横ばいとなっています。目標値と比較すると0.9ポイント低い状況です。</p> <p>(原因) 核家族化の進行等、社会情勢が変化している中、必要な方への相談や訪問等の取組などによる成果と考えられます。</p>						目標達成度
		(中)					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 幼児教育・保育の充実
基本事項 02 放課後の居場所づくり
基本事項 03 多様な子育てニーズへの対応
基本事項 04 妊産婦と子どもの健康管理
基本事項 05 家族形成の支援

基本事項04 妊産婦と子どもの健康管理

指標②	乳幼児健康診査における問診項目（10項目）が全国の直近の平均値を上回る項目数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	項目	7	7	9	10	
評価	基準値は、2015（H27）年度に取得した数値です。						☀ (向上)
	<p>（状況）乳幼児健康診査の項目（10項目）が全国の直近の平均値を上回る項目数は9項目で、1歳6か月児健診までに麻疹風疹予防接種を終了している者の割合の項目のみ全国より0.8ポイント低くなっています。前年度と比較すると2項目増加し、総合計画基準値（H28）との比較でも2項目増加しています。</p> <p>（原因）適切な育児について、妊娠期、乳幼児期の保健指導、広報等での周知活動の成果と考えます。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>

基本事項05 家族形成の支援

指標①	婚姻数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	件	314	292	252	→	
評価	<p>（状況）婚姻数は252件で、前年度と比較すると40件減少し、総合計画基準値（H28）と比較すると62件減少しています。</p> <p>（原因）人口減少社会において、婚姻数は人口の動向に影響を与える重要な要素ですが、全国的に進んでいる未婚化、晩婚化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響が大きな要因と考えられます。</p>						---
	<p>目標達成度</p> <p>---</p>						

基本事項05 家族形成の支援

指標②	初めて子どもを授かった母親の人数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	人	216	185	187	→	
評価	<p>（状況）初めて子どもを授かった母親の人数は187人で、前年度と比較すると2人増加していますが、総合計画基準値（H28）と比較すると29人減少しています。</p> <p>（原因）新型コロナウイルス感染症の影響、ライフスタイルの変化による未婚者、晩婚者の増加、子どもを望んでも妊娠できない方が一定数存在することなどが要因と考えられます。</p>						---
	<p>目標達成度</p> <p>---</p>						

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 02 学校教育の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
児童・生徒、市民	変化の大きい社会に的確に対応できる「生きぬく力」が備わっています。

施策の成果状況と評価

指標①	市総合学力調査において正答率が全国平均を上回っている科目数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【学校教育課】	科目(%)	9/14(64.3)	1/10(10.0)	1/10(10.0)	14/18(77.8)
評価	<p>(状況) 県の学力調査において正答率が県平均を上回ったのは1科目で、前年度と同数です。なお、ほぼすべての科目で県平均正答率との差は1%前後であり、有意な差とは言えない状況です。</p> <p>(原因) 問題の傾向が、基礎的内容から活用力を生かす事が重視された内容へと変わっており、そのような力を伸ばす授業への転換が不十分であったことが要因と考えられます。</p> <p>※2019 (R1) 年度より、市総合学力調査に代わり県学力調査を実施することとなったため、基準値、目標値等との単純比較はできません。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> グラフ表示はありません </div>				---	
		目標達成度	---				

指標②	児童・生徒に道徳性が身に付いていると思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【学校教育課】	%	23.6	-	20.7	→
評価	<p>(状況) 児童・生徒に道徳性が身に付いていると思う市民の割合は20.7%で、前回 (R2) 21.1%と比較し横ばいです。また、総合計画基準値と比較すると2.9ポイント減少しましたが、市民アンケートにより取得した指標であり、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。</p> <p>(原因) 2022 (R4) 年度実施の全国学力学習状況調査では、「道徳性が身に付いている」という設問で成果の向上が見てとれますが、新型コロナウイルス感染症の影響で地域の行事等が減少し、児童・生徒と一般市民が接する機会が減ったことが要因と考えられます。</p>					(横ばい)	
		目標達成度	(低)				

指標③	全国体力・運動能力調査において全国平均を上回っている種目数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【学校教育課】	種目	16	19	23	18
評価	<p>(状況) 全国体力・運動能力調査において全国平均を上回っている種目数は23種目で、前年度と比較すると4種目増加しました。また、総合計画基準値 (H28) と比較すると7種目増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 各校が作成した体力向上推進計画に基づき、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策をとりつつも、運動の機会の確保に努めたことや、特に小学5年女子が8種目中8種目で全国平均を上回るなど、運動能力の高い児童が多いことが原因と考えられます。</p>					(向上)	
		目標達成度	(達成)				

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 確かな学力の育成
基本事項 02 心の教育の推進
基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
基本事項 05 特別支援教育の充実
基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項01 確かな学力の育成

指標①	国語と算数（数学）が好きな児童・生徒の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	64.5	65.1	63.4	67.5	（低下）
評価	<p>（状況）国語と算数（数学）が好きな児童・生徒の割合は63.4%で、前年度と比較すると1.7ポイント低下しました。また、総合計画基準値（H28）と比較すると1.1ポイント低下しています。国語のみでは66.9%で、総合計画基準値（H28）を2.4ポイント上回っています。</p> <p>（原因）各学校において、授業力向上を進める体制づくりが進むとともに、研修会の実施により、児童・生徒の学習意欲を喚起するような授業が増えつつありますが、新型コロナウイルス感染症の影響により授業の中でグループ学習や話し合い活動が制限されたことが要因と考えられます。</p>						目標達成度
		（低）					

基本事項01 確かな学力の育成

指標②	小6における国語・算数の正答率が全国平均を上回っている科目数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	科目	0	0	0	2	---
評価	<p>（状況）小6における国語・算数の正答率が全国平均を上回っている科目はありませんでした。</p> <p>（原因）問題の傾向が、基礎的内容から活用力を生かす事が重視された内容へと変わっており、そのような力を伸ばす授業への転換が不十分であったことが要因と考えられます。</p> <p>※2019（R1）年度から市総合学力調査を実施しなくなったため、全国学力学習状況調査の結果を参照しており、基準値、目標値等との単純比較はできません。</p>						目標達成度

基本事項01 確かな学力の育成

指標③	中3における国語・数学・英語の正答率が全国平均を上回っている科目数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	科目	2	1	0	3	---
評価	<p>（状況）中3における国語・数学・英語の正答率が全国平均を上回っている科目はありませんでした。なお、2022（R4）年度は、英語は実施されませんでした。</p> <p>（原因）問題の傾向が、基礎的内容から活用力を生かす事が重視された内容へと変わっており、そのような力を伸ばす授業への転換が不十分であったことが要因と考えられます。</p> <p>※2019（R1）年度から市総合学力調査を実施しなくなったため、全国学力学習状況調査の結果を参照しており、基準値、目標値等との単純比較はできません。</p>						目標達成度

基本事項01 確かな学力の育成

指標④	前年度と比べ授業改善効果が見られた科目数（小5以上の国・算（数）・中2以上の英語11科目中）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	科目	7	-	4	7	---
評価	<p>（状況）前年度と比べ授業改善効果が見られた科目（小5から中3の国語・算数（数学）の計10科目）で前年度の標準スコアを上回った科目数は4科目でした。英語は実施されませんでした。</p> <p>（原因）協同的な学びを推進し、授業が充実してきたことで、約半分の科目で前年度の標準スコアを上回りましたが、確かな学力の定着のためにさらに研修体制の充実が必要です。</p> <p>※2019（R1）年度より、市総合学力調査に代わり県学力調査を実施することとなったため、基準値、目標値等との単純比較はできません。</p>						目標達成度

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 確かな学力の育成
基本事項 02 心の教育の推進
基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
基本事項 05 特別支援教育の充実
基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項02 心の教育の推進

指標①	1,000人当たりの不登校児童・生徒数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	人	8.6	9.8	15.7	8.1	☔ (低下)
評価	(状況) 1,000人当たりの不登校児童・生徒数は15.7人で、前年度と比較すると5.9人の増加で、総合計画基準値 (H28) と比較すると7.1人増加しています。なお、不登校児童・生徒数の内訳は小学校16人、中学校78人の計94人です。 (原因) 不登校の主な理由は、「無気力・不安・生活リズムの乱れ」「友人関係をめぐる問題」「親子の関わり方」などであり、その要因、背景が複雑化し、学校が個々の児童・生徒の要因を的確に把握し、解消することが難しくなっていることが原因と考えられます。						目標達成度 ■ (低)

基本事項02 心の教育の推進

指標②	不登校児童・生徒学校復帰率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	20.7	6.8	10.6	30.0	☔ (低下)
評価	(状況) 不登校児童・生徒学校復帰率は10.6%で、前年度と比較すると3.8ポイント増加していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると10.1ポイント減少しています。なお、復帰傾向児童・生徒は7名あり、復帰及び復帰傾向児童・生徒を合わせた割合は18.1%です。 (原因) 学校での対応に加えて、「心の教室相談員 (7名)」「スクールソーシャルワーカー (2名)」「緊急時スクールカウンセラー (1名)」を配置し、児童・生徒及びその保護者の話を聞く機会を設けていますが、背景が複雑化し、短期間での復帰が難しくなっていることが原因と考えられます。						目標達成度 ■ (低)

基本事項02 心の教育の推進

指標③	児童・生徒が自らに道徳性が身に付いていると思う項目数 (10項目中)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	項目	5	9	9	7	☀ (向上)
評価	(状況) 児童・生徒が自らに道徳性が身に付いていると思う項目数は9項目で、前年度と同数であり、総合計画基準値 (H28) と比較すると4項目増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 「協同的な学び」を取り入れている成果が表れてきているものと考えられます。また、全国学力学習状況調査において、道徳の授業に取り組む姿勢に関する質問においても、小・中学校共に全国及び県平均を上回っており、学習成果が向上していることも明らかになっています。						目標達成度 ☀ (達成)

基本事項03 健康増進と体力向上の推進

指標①	肥満児童・生徒の割合 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	14.0	14.1	15.0	12.0	---
評価	(状況) 肥満児童・生徒の割合は15.0%で、前年度と比較すると0.9ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.0ポイント増加しています。経年変化を見ると、現中学2年男子女子、中学3年女子、小学6年男子に改善がみられるものの、その他の学年ではすべて増加しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策による教科体育、部活動等の制限や外出の自粛等が大きく影響したものと思われます。						目標達成度 ---

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 確かな学力の育成
基本事項 02 心の教育の推進
基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
基本事項 05 特別支援教育の充実
基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項03 健康増進と体力向上の推進

指標②	運動が好きな児童・生徒の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	55.2	53.1	54.9	62.0	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 運動が好きな児童・生徒の割合は54.9%で、前年度と比較すると1.8ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.3ポイント減少しましたが、概ね横ばいです。特に小学5年女子は全国平均を1.5ポイント上回っており、改善傾向が見られます。 (原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策により、声を出すこと、身体接触を伴うこと等が制限された中ででの体育活動となったため、運動の楽しさを十分に体験できなかった児童・生徒が多かったものと思われますが、そうした条件下でも教師の創意工夫を凝らした授業が展開されたことにより改善が見られたものと思われます。						☁️ (横ばい)
							■ (低)

基本事項03 健康増進と体力向上の推進

指標③	運動能力の向上を要する児童・生徒の割合 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	22.6	26.3	28.2	22.0	---
評価	(状況) 運動能力の向上を要する児童・生徒の割合は28.2%で、前年度と比較すると1.9ポイント増加しています。また、総合計画基準値 (H28) と比較すると5.6ポイント増加しています。全国平均は29.8%であり1.6ポイント上回っています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策により、全国的に児童・生徒の運動の機会が減少しました。それに伴い体力の低下が全国的に顕著となりましたが、本市においては、各校の体力向上推進計画に基づいた活動により、運動能力の向上を要する児童・生徒の割合が全国平均を上回ったと思われます。						---

基本事項03 健康増進と体力向上の推進

指標④	歯科健康診断で虫歯があると診断された児童・生徒の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	56.9	44.1	42.1	54.0	☀️ (向上)
評価	(状況) 歯科健康診断で虫歯があると診断された児童・生徒の割合は42.1%で、前年度と比較すると2.0ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると14.8ポイント減少しており、目標値を達成しています。 (原因) 各学校における歯科指導の効果が出ているためと考えられます。また、2017 (H29) 年度より開始した小学校におけるフッ化物洗口の虫歯予防効果が現れてきたことが原因と考えられます。						☀️ (向上)
							🏰 (達成)

基本事項04 開かれた学校づくりの推進

指標①	学校の行事等に参加・協力している市民の割合 (中学生以下の子どもを持つ保護者は除く)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	13.6	-	20.4	➡️	☀️ (向上)
評価	(状況) 学校の行事等に参加・協力している市民の割合は20.4%で、前回 (R2) 7.5%と比較すると12.9ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると6.8ポイント増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 2020 (R2) 年度から新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため、学校行事や地域行事等が中止又は参加者を制限していましたが、基本的な感染対策が浸透してきたことなどにより、学校行事等の規制が緩和されたことが要因と考えられます。						☀️ (向上)
							🏰 (達成)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 確かな学力の育成
基本事項 02 心の教育の推進
基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
基本事項 05 特別支援教育の充実
基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項04 開かれた学校づくりの推進

指標②	学校評議員による学校評価の平均点数(5点満点)	単位	基準値(H28)	実績値(R03)	実績値(R04)	目標値(R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	点	4.4	4.4	4.4	4.5	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 学校評議員による学校評価の平均点数は4.4点で、前年度及び総合計画基準値(H28)と同数であり、横ばいです。評価項目「安心・安全な教育環境づくり」の評価が最も高く、「教職員の資質・指導力の向上」も評価が向上しました。 (原因) 学校評価の平均点数に増減はありませんでしたが、高い評価数値を維持できたのは、これまでと同様に新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じながら、安心して学ぶことができる環境を整え、さまざまな教育活動をコロナ前の状況に戻すよう努めてきたことが評価された結果と考えます。					 目標達成度 (高)	

基本事項05 特別支援教育の充実

指標①	要支援児童・生徒に対する特別支援教育支援員の配置率	単位	基準値(H28)	実績値(R03)	実績値(R04)	目標値(R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	38.8	50.0	50.0	50.0	☀️ (向上)
評価	(状況) 要支援児童・生徒に対する特別支援教育支援員の配置率は50.0%で、前年度と同数であり、総合基準値(H28)と比較すると11.2ポイント増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 特別な支援を必要とする児童・生徒は、増加傾向にある中、特別支援教育支援員の希望者も若干の増加傾向にあることが要因と考えられます。					 目標達成度 (達成)	

基本事項05 特別支援教育の充実

指標②	個別の指導計画、支援計画に基づいて学んでいる児童・生徒の割合	単位	基準値(H28)	実績値(R03)	実績値(R04)	目標値(R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	83.8	92.8	95.3	100.0	☀️ (向上)
評価	(状況) 個別の指導計画、支援計画に基づいて学んでいる児童・生徒の割合は95.3%で、前年度と比較すると2.5ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると11.5ポイント増加しました。 (原因) 個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成と活用についての研修会を継続的に実施してきたことにより、各学校での作成と活用が進んでいることが要因と考えられます。					 目標達成度 (高)	

基本事項06 教育環境の計画的整備の推進

指標①	改修等により安全で適正な学校施設になった延べ件数(計画期間累計)	単位	基準値(H28)	実績値(R03)	実績値(R04)	目標値(R04)	指標のうごき
	【教育総務課】	件	10	134	162	50	☀️ (向上)
評価	(状況) 改修等により安全で適正な学校施設になった延べ件数は162件で、前年度と比較すると28件増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると152件増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 2022(R4)年福島県沖地震災害の復旧工事や老朽化した第三小学校の屋内運動場の長寿命化工事等の改修工事を行ったためです。					 目標達成度 (達成)	

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 確かな学力の育成
- 基本事項 02 心の教育の推進
- 基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
- 基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
- 基本事項 05 特別支援教育の充実
- 基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項06 教育環境の計画的整備の推進

指標②	施設管理上の不具合における教育支障件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき			
		【教育総務課】	件	0	0	0	0	☀ (向上)		
評価	<p>(状況) 施設管理上の不具合における教育支障件数は0件で、保守、維持管理と改修により安全な教育環境が保たれており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 修繕に関する学校からの報告のほかに、年1回実施している各校の営繕調査により施設の状況を把握し、改修工事を計画的に行ったためです。</p>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 5px;">(件)</div> </div>					<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 5px;">目標達成度</div> </div>			
			H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	☑ (達成)

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 03 生涯学習の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	生涯にわたり、様々な機会や場所で学習を行い、その成果を豊かな生活や地域社会に生かしています。

施策の成果状況と評価

指標①	生涯学習に取り組んでいる市民の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	25.2	-	24.8	→	
評価	(状況) 生涯学習に取り組んでいる市民の割合は24.8%で、前回 (R2) 22.1%と比較すると2.7ポイント増加していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.4ポイント減少しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じたうえで実施した事業は増加しましたが、依然として同感染症の影響が続いていると考えられます。					目標達成度	
		---	---				

指標②	生涯学習の成果を地域や社会、家庭に生かしている市民の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	16.9	-	14.1	→	
評価	(状況) 生涯学習の成果を地域や社会、家庭に生かしている市民の割合は14.1%で、前回 (R2) 13.8%と比較すると0.3ポイント増加していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると2.8ポイント減少しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じたうえで実施した事業は増加しましたが、依然として同感染症の影響が続いていると考えられます。					目標達成度	
		---	---				

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	多様な学習や活動機会の充実
基本事項 02	家庭教育の向上と青少年健全育成
基本事項 03	学校教育と社会教育の連携・融合
基本事項 04	公民館機能の充実
基本事項 05	生涯学習施設環境の充実

基本事項01 多様な学習や活動機会の充実

指標①	生涯学習機会に満足している市民の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	78.7	-	81.7	→	
評価	<p>(状況) 生涯学習機会に満足している市民の割合は81.7%で、前回 (R2) 81.7%と比較し横ばいですが、総合計画基準値 (H28) と比較すると3.0ポイント増加しており、順調に推移しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じたうえで実施した事業は増加しましたが、依然として同感染症の影響が続いていると考えられます。</p>						目標達成度

基本事項01 多様な学習や活動機会の充実

指標②	生涯学習の活動機会に関する情報提供の満足度	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	73.5	-	79.4	→	
評価	<p>(状況) 生涯学習の活動機会に関する情報提供の満足度は79.4%で、前回 (R2) 77.9%と比較すると1.5ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると5.9ポイント増加しており、順調に推移しています。</p> <p>(原因) 市広報や各種講座のお知らせ、ホームページ、SNS、ウルトラFMを活用した積極的な情報発信が、市民に浸透してきていることにより、成果向上に結びついたと考えられます。</p>						目標達成度
		(向上)					

基本事項02 家庭教育の向上と青少年健全育成

指標①	基本的生活習慣が身に付いている児童割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	73.2	88.5	88.2	80.0	
評価	<p>(状況) 基本的生活習慣が身に付いている児童割合は88.2%で、前年度と比較すると0.3ポイント減少していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると15.0ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 各家庭において、基本的な生活習慣を身につけさせるための手段等が実践されていることや、各小学校で行われている家庭教育等の講座が充実していることが要因と考えられます。</p>						目標達成度
		(向上)					

基本事項02 家庭教育の向上と青少年健全育成

指標②	基本的生活習慣が身に付いている生徒割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	80.2	87.3	83.8	85.0	
評価	<p>(状況) 基本的生活習慣が身に付いている生徒割合は83.8%で、前年度と比較すると3.5ポイント減少していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると3.6ポイント増加しています。</p> <p>(原因) 各家庭において、基本的な生活習慣を身につけさせるための手段等が実践されていることや、各中学校で行われている家庭教育等の講座が充実していることが要因と考えられます。</p>						目標達成度
		(向上)					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	多様な学習や活動機会の充実
基本事項 02	家庭教育の向上と青少年健全育成
基本事項 03	学校教育と社会教育の連携・融合
基本事項 04	公民館機能の充実
基本事項 05	生涯学習施設環境の充実

基本事項03 学校教育と社会教育の連携・融合

指標①	学社連携・融合事業実施件数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	件	12	6	7	15	---
評価	<p>(状況) 学社連携・融合事業実施件数は7件で、前年度と比較すると1件増加していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると5件減少しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じたうえで実施した事業は増加しましたが、依然として同感染症の影響が続いていると考えられます。</p>					目標達成度	

基本事項03 学校教育と社会教育の連携・融合

指標②	学校支援ボランティアとして活動した延べ回数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	回	4,420	8,236	4,985	4,500	☀️ (向上)
評価	<p>(状況) 学校支援ボランティアとして活動した延べ回数は4,985回で、前年度と比較すると3,251回減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると565回増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 通学時の見守り活動等は継続して行われているものの、児童数の減少に伴いボランティア登録をする保護者が減少したことや、ボランティアの考えから謝礼を廃止したことが要因と考えられます。</p>					目標達成度	
		☀️ (達成)					

基本事項04 公民館機能の充実

指標①	公民館を利用している市民の割合（度合い）（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	143.1	62.8	84.1	144.5	---
評価	<p>(状況) 公民館を利用している市民の割合（度合い）は84.1%で、前年度と比較すると21.3ポイント増加していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると59.0ポイント減少しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じたうえで実施した事業は増加しましたが、依然として同感染症の影響が続いていると考えられます。</p>					目標達成度	

基本事項04 公民館機能の充実

指標②	各公民館で実施した事業に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	79.5	94.3	96.2	90.0	☀️ (向上)
評価	<p>(状況) 各公民館で実施した事業に満足している市民の割合は96.2%で、前年度と比較すると1.9ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると16.7ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 各公民館において、感染防止対策を講じたことや、講座ごとに参加者からのアンケートを実施し、事業の検証や改善に努めていることが要因と考えられます。</p>					目標達成度	
		☀️ (達成)					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	多様な学習や活動機会の充実
基本事項 02	家庭教育の向上と青少年健全育成
基本事項 03	学校教育と社会教育の連携・融合
基本事項 04	公民館機能の充実
基本事項 05	生涯学習施設環境の充実

基本事項04 公民館機能の充実

指標③	この1年間で公民館を利用したことがある市民の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	37.4	-	25.0	→	
評価	<p>(状況) この1年間で公民館を利用したことがある市民の割合は25.0%で、前回 (R2) 27.2%と比較すると2.2ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると12.4ポイント減少しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響が依然として続いているため、一部の事業の規模縮小などが要因と考えられます。</p>						目標達成度

基本事項05 生涯学習施設環境の充実

指標①	生涯学習施設（公民館・図書館等）の充足度に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	73.3	-	83.4	→	
評価	<p>(状況) 生涯学習施設（公民館・図書館等）の充足度に満足している市民の割合は83.4%で、前回 (R2) 83.8%と比較すると0.4ポイント減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると10.1ポイント増加しており、順調に推移しています。</p> <p>(原因) それぞれの施設での適切な修繕や改修など、環境整備に努めていることが要因と考えられます。</p>						<p>☀️ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>

基本事項05 生涯学習施設環境の充実

指標②	生涯学習施設の事故・トラブル件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	件	1	0	0	0	
評価	<p>(状況) 生涯学習施設の事故・トラブル件数は0件で、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 利用者が安全・安心に利用できるよう常に施設の適切な維持管理、運営に努めていることが事故・トラブルの防止等につながっています。</p>						<p>☀️ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 04 生涯スポーツの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	いつでもどこでも気軽にスポーツ活動に親しみ取り組んでいます。

施策の成果状況と評価

指標 ①	スポーツに親しんでいる市民の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき																																
		【生涯学習スポーツ課】	%	56.6	-	58.1		→																															
評 価	<p>（状況）スポーツに親しんでいる市民の割合は58.1%で、前回(R2)55.6%と比較すると2.5ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると1.5ポイント増加しています。</p> <p>（原因）回復の傾向は見られるものの、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための活動自粛、各種事業の中止や規模縮小などの影響により、前回(R2)と比較して、横ばいで推移しているものと推測されます。</p>	<table border="1"> <caption>スポーツ参加率推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>56.6</td> <td>56.6</td> <td>56.6</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>-</td> <td>56.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R01</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>-</td> <td>55.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>-</td> <td>58.1</td> <td>66.0</td> </tr> </tbody> </table>					年度	基準値	実績値	目標値	H28	56.6	56.6	56.6	H29	-	-	-	H30	-	56.0	-	R01	-	-	-	R02	-	55.0	-	R03	-	-	-	R04	-	58.1	66.0	---
		年度	基準値	実績値	目標値																																		
H28	56.6	56.6	56.6																																				
H29	-	-	-																																				
H30	-	56.0	-																																				
R01	-	-	-																																				
R02	-	55.0	-																																				
R03	-	-	-																																				
R04	-	58.1	66.0																																				
							目標 達成度																																

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 スポーツ活動の推進

基本事項 02 スポーツ施設環境の充実

基本事項01 スポーツ活動の推進

指標①	スポーツ大会・教室の参加者数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	人	38,598	7,806	10,723	41,800	---
評価	(状況) スポーツ大会・教室の参加者数は10,723人で、前年度と比較すると2,917人増加していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると27,875人減少しています。 (原因) 回復の傾向は見られるものの、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各地区体育祭などの事業中止や実施規模の縮小をしたことなどが影響しています。						目標達成度

基本事項01 スポーツ活動の推進

指標②	スポーツやレクリエーションに参加する機会が充実していると思う市民の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	77.0	-	78.3	➔	---
評価	(状況) スポーツやレクリエーションに参加する機会が充実していると思う市民の割合は78.3%で、前回 (R2) 79.3%と比較すると1.0ポイント減少しています。また、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.3ポイント増加しており、ほぼ横ばいで推移しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、活動の自粛、各種事業の中止や規模縮小をしたことなどが影響しているものと考えられます。						目標達成度

基本事項02 スポーツ施設環境の充実

指標①	スポーツ施設の年間利用者数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	人	554,897	404,976	464,262	601,500	---
評価	(状況) スポーツ施設の年間利用者数は464,262人で、前年度と比較すると59,286人増加していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると90,635人減少しています。 (原因) 前年度より回復の傾向が見られるものの、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、活動の自粛、各種事業の中止や規模の縮小をしたこと、さらには、円谷幸吉メモリアルアリーナが新型コロナウイルスワクチン接種会場となり、貸館を一部制限したことなどが影響しています。						目標達成度

基本事項02 スポーツ施設環境の充実

指標②	スポーツ施設維持管理上の事故・トラブル件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	件	0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	(状況) スポーツ施設維持管理上の事故・トラブル件数は0件で、目標値を達成しています。 (原因) 利用者が安心、安全に利用できるよう常に施設の適切な維持管理、運営に努めていることが事故・トラブルの防止につながっています。						目標達成度
							🏰 (達成)

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 05 文化芸術の振興と継承

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	文化芸術を通じ、地元への愛着や誇りが育まれています。

施策の成果状況と評価

指標①	ふるさと須賀川の文化や歴史に誇りや愛着を感じている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【文化振興課】	%	69.9	-	66.8	➔
評価	<p>(状況) ふるさと須賀川の文化や歴史に誇りや愛着を感じている市民の割合は66.8%で、前回 (R2) 68.0%と比較すると1.2ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると3.1ポイント減少しましたが、市民アンケートにより取得した指標であるため、統計誤差の範囲であり、横ばいです。</p> <p>(原因) 市民アンケートの結果では、「文化芸術を鑑賞する機会」、「特撮文化」の各項目において総合計画基準値 (H28) 及び前回 (R2) から増加する一方で、「文化財への親しみ」の項目は減少しており、増加と減少の項目がそれぞれあることが、横ばいの要因と考えられます。</p>						目標達成度 ■■■ (低)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進
基本事項 02	特撮文化拠点都市の構築・発信
基本事項 03	文化芸能の継承
基本事項 04	文化財の保護と活用の推進
基本事項 05	ふるさと学習の推進

基本事項01 文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進

指標①	文化芸術鑑賞の機会に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	%	70.8	-	75.2	→	
評価	<p>(状況) 文化芸術鑑賞の機会に満足している市民の割合は75.2%で、前回 (R2) 71.5%と比較すると3.7ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると4.4ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 文化センター耐震補強工事が完了し、2021 (R3) 年9月から通常通りの運営に戻ったことにより、文化芸術鑑賞の機会が増加したことが原因であると推測されます。</p>						(概ばい) 目標達成度 (達成)

基本事項01 文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進

指標②	文化芸術を鑑賞できる施設 (文化センター、博物館) の入場者数合計	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	人	63,262	30,506	99,092	67,000	
評価	<p>(状況) 文化芸術を鑑賞できる施設 (文化センター、博物館) の入場者数合計は99,092人で、前年度と比較すると68,586人増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると35,830人増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 文化センターについては、新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、耐震補強工事が完了し、2021 (R3) 年9月から通常通りの運営に戻ったことや、「アニメージュとジブリ展」が開催されたためと考えられます。博物館については、前年度開催した「刀剣と刀装具展」の来場者数が他の企画展と比べ突出していました。当年度は通常の来場者数となりました。</p>						(向上) 目標達成度 (達成)

基本事項02 特撮文化拠点都市の構築・発信

指標①	特撮文化が須賀川市の特長だと思ふ市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	%	84.2	-	88.8	→	
評価	<p>(状況) 特撮文化が須賀川市の特長だと思ふ市民の割合は88.8%で、前回 (R2) 87.5%と比較すると1.3ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると4.6ポイント増加しています。</p> <p>(原因) 円谷英二ミュージアムや須賀川特撮アーカイブセンターが市民に定着し、さらには、特撮塾による人材育成事業等によって、特撮文化が市民にとって、より身近になったことが要因と推測されます。</p>						(向上) 目標達成度 (高)

基本事項03 文化芸能の継承

指標①	文化芸能の活動をしている団体に所属している市民数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	人	4,779	3,055	2,734	5,000	
評価	<p>(状況) 文化芸能の活動をしている団体に所属している市民数は2,734人で、前年度と比較すると321人減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると2,045人減少しています。</p> <p>(原因) 文化芸能の活動をしている団体数についても、140団体と2016 (H28) 年度の197団体から57団体減少しており、各団体の会員の高齢化や新規会員数が減少していることが原因と推測されます。</p>						(低下) 目標達成度 (低)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進
基本事項 02	特撮文化拠点都市の構築・発信
基本事項 03	文化芸能の継承
基本事項 04	文化財の保護と活用の推進
基本事項 05	ふるさと学習の推進

基本事項04 文化財の保護と活用の推進

指標①	文化財に親しみを感じている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	%	70.8	-	63.7	→	(低)下
評価	(状況) 文化財に親しみを感じている市民の割合は63.7%で、前回(R2) 67.3%と比較すると3.6ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると7.1ポイント減少しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響と新しい生活様式が定着したことにより、講座や博物館等に足を運ぶ機会が減少し、文化財に触れる機会が減少したことが要因と推測されます。						目標達成度
							(中)

基本事項04 文化財の保護と活用の推進

指標②	指定文化財数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	件	104	105	111	114	(向)上
評価	(状況) 公開・活用された指定文化財数は111件で、前年度と比較すると6件増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると7件増加しており、指定文化財の公開・活用は概ね順調に行われています。 (原因) 博物館や歴史民俗資料館において、企画展や講座の開催により積極的に指定文化財が公開・活用されたためと考えます。						目標達成度
							(高)

基本事項05 ふるさと学習の推進

指標①	郷土の歴史学習を行っている小・中学校の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	%	100.0	100.0	100.0	100.0	(向)上
評価	(状況) 郷土の歴史学習を行っている小学校の割合は100%で、目標値を達成しています。 (原因) 市内の全小学校で3、4年生の児童を対象に、副読本「いわせ」を活用した学習が実施されており、ふるさと学習が順調に進んでいるためです。						目標達成度
							(達成)